

「マークシート方式」による公立高校入学者選抜学力検査の実施について

平成30年度神奈川県公立高等学校入学者選抜（共通選抜、定通分割選抜、特別募集及び中途退学者募集）では、「マークシート方式」による学力検査を実施します。



神奈川県公立高等学校では、平成29年度入学者選抜より、共通選抜の学力検査において「マークシート方式」を導入し、記号選択式問題と記述式問題との併用としました。中学3年生の皆さんが受検する平成30年度入学者選抜においても同様に、「マークシート方式」による学力検査を実施します。

「マークシート方式」の特徴やマーク欄の塗り方等を掲載していますので、よく読んで、入学者選抜に向けて準備しましょう。なお、解答用紙のサンプルは12月に神奈川県教育委員会のホームページ等をとおして公表する予定です。

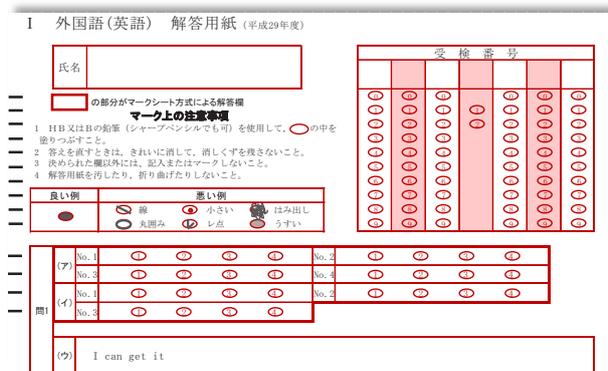
- ※ 平成30年度入学者選抜では、新たに、**定通分割選抜、特別募集**（海外帰国生徒・在県外国人等）及び**中途退学者募集**の学力検査において、「マークシート方式」を導入します。
- ※ 平成30年度入学者選抜より実施する、インフルエンザの罹患等、やむを得ない事情により共通選抜、特別募集及び中途退学者募集における学力検査の全てを受検できなかった者を対象とした追検査においても「マークシート方式」を導入します。
- ※ 共通選抜二次募集の学力検査においては、「マークシート方式」を導入しません。

特徴や注意点を知っておこう！

マークシート方式を導入した解答用紙（イメージ）

右はマークシート方式を導入した解答用紙の例（英語の場合）です。記号選択式問題の解答について、マーク欄を鉛筆で塗りつぶす方式のものです。みなさんが受検する学力検査においても、このような解答用紙となる予定です。なお、解答用紙は、裏面を使用することもあります。

記号選択式問題の解答はマークシート方式なんだ！
塗り方の注意事項を確認しておこう！



※ この見本は、平成29年度入学者選抜の問題を基に作成しています。

適した筆記用具とマーク欄の塗り方 〈注意事項〉

筆記用具について

筆記用具はHB又はBの黒鉛筆が適しています。シャープペンシルを使用する場合は、芯の太さが0.5mm以上のものにしましょう。**ボールペンは不可**です。

解答の直し方

- 消しゴムを使ってきれいに消してください。
- 消し忘れや消し方が不十分だと解答の読み取りエラーが起こることがあります。
- 消しすぎが残っていた場合も同様に読み取りエラーが起こることがあります。

塗り方について

マーク欄を丁寧に塗りつぶしましょう。「悪い例」のような場合は、読み取りエラーが起こる可能性があります。

良い例

濃くはっきりと塗りつぶしている

悪い例

- 線を引くだけで塗りつぶしていない
- 塗りつぶす箇所が小さい
- はみ出している
- 輪郭をなぞって塗りつぶしていない
- レ点を記入し、塗りつぶしていない
- 塗りつぶし方が薄い

